

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：ミャンマー連邦共和国

日付：2023年6月30日

報告書名：令和2年度 完了報告書（日本 NGO 連携無償資金協力）

令和2年度 日本 NGO 連携無償資金協力 完了報告書

事業名	ヤンゴン地域及びピー県内の教員養成学校及び現職教員研修施設への学校図書館に関する基盤整備化事業 Developing the School Library Infrastructure Project at Education College and Management School in Yangon Region and Pyay District
事業対象地	ミャンマー連邦共和国 ヤンゴン地域ヤンゴン市、バゴ地域ピー県、ネピドー連邦領
事業期間	2021年1月12日～2022年3月31日（2022年1月11日から延長）
公的資金種別	日本 NGO 連携無償資金協力
総支出額	24,169,161 円
プロジェクト目標およびその達成度	「対象施設にて、学校図書館および学校における読書推進活動を普及する人材を育成する環境が整備される。」をプロジェクト目標として事業を実施した。軍事クーデターにより対象施設が5校から2校に縮小し、対面またはオンラインでの研修を実施できなかったものの、対象校においてはモデル図書館が設置されたこと、学校図書館に係る研修を実施できる教員が合計44人育成されたこと等から、対象校にて学校図書館および学校における読書推進活動を普及する人材を育成する環境が整備されたと判断する。
実施内容概要	(1) モデル学校図書館を設置する。 軍事クーデターの影響により、対象校を5校から2校へ縮小したものの、モデル図書館を設置し、図書・紙芝居を配架した。また、教員養成学校附属中学校の教員を対象に、学校図書館研修の研修パッケージを配布し、合計10人の教員が受講した。本パッケージはオンラインでの自主学習となるため、通常時の対面研修で使用する教材に加え、受講者の理解を促進するため解説動画も盛り込んだ。モデル図書館開館後は当会からモニタリングを実施し、作成したチェックリストを基に整備状況と活用状況を確認した。 (2) 学校図書館におけるトレーナーを養成する。 前フェーズにて当会が作成した学校図書館に関するマニュアル「学校図書館ミニマムパッケージ」を改訂し、教員養成学校附属中学校および教員養成学校へ配布した。教員養成学校と教員養成学校附属中学校の教員を対象に、学校図書館ミニマムパッケージガイドラインに基づいた研修パッケージを配布し、合計20人の教員が受講した。また、教員養成学校のトレーナーを対象に、学校図書館実践版研修パッケージを配布し、教員養成学校のトレーナー合計44人が受講した。 (3) 学校図書館に関連するリソース（研修パッケージ、図書リスト等）を集約する。

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：ミャンマー連邦共和国

日付：2023年6月30日

報告書名：令和2年度 完了報告書（日本 NGO 連携無償資金協力）

	<p>関係団体との連絡が困難であったことから、当会にて学校図書館実践版研修パッケージを作成し、教員養成学校のトレーナー研修にて活用した。図書リストについても関係団体との連絡が困難であったことから、当会が中心となり市場調査等を実施し作成した。教員養成学校と教員養成学校附属中学校へ合計5部配布した。</p>
成果	<p>(1) モデル学校図書館を設置する。 「<u>対象教員養成学校での学校図書館に関する授業で、モデル学校図書館が活用されている</u>」 図書館環境チェックリストの達成度は平均 90%だった。両校とも図書館活動に対する理解度は高く、質の高い活動を実施できていた。</p> <p>(2) 学校図書館におけるトレーナーを養成する。 「<u>学校図書館実践についての能力を有したトレーナーにより、対象施設において、講義実習が行われている。</u>」 受講者 44 人の理解度テストの結果、理解度は 67%であった。目標の 70%を達成できなかった理由としては、休校明けの授業が過密に設定され受講者が多忙であり、研修受講に十分な時間を割くことができなかったこと、また、疑問や不明点等を確認することが困難であったことが挙げられる。</p> <p>(3) 学校図書館に関連するリソース（研修パッケージ、図書リスト等）を集約する。 「<u>集約したリソースが、対象施設のトレーナーによって活用できる状態にある。</u>」 学校図書館実践版研修パッケージを教員養成学校2校へ配布し、44人が受領した。</p>
課題と対応策	<p>新型コロナウイルスの感染拡大および軍事クーデターの影響により事業に遅延、中止等が発生した。軍事クーデター後の混乱は改善の兆しが見えず、長期化していることから、現状下においても実施できる活動を着実に実施する。</p>